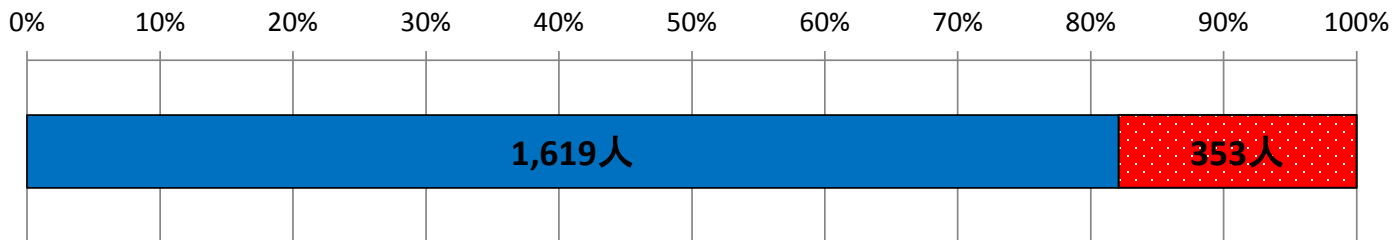


# 平成30年度医師の両立支援状況調査報告-150病院 <抜粋>

平成30年9月調査  
調査対象:150病院  
回答:103病院  
回答率:68.7%

## 常勤医師数

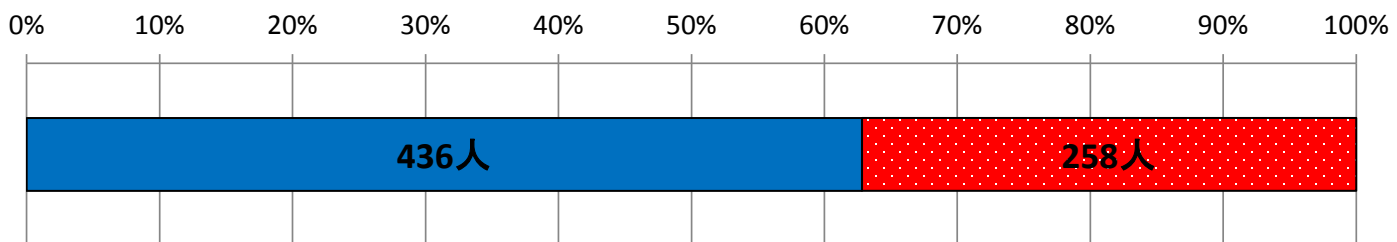
(N=103病院)



■ 1. 男性 ■ 2. 女性

## 非常勤医師数

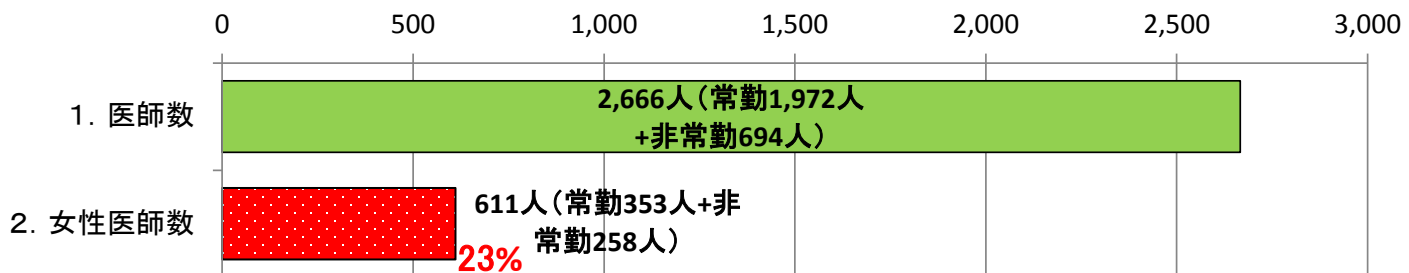
(N=103病院)



■ 1. 男性 ■ 2. 女性

## 医師数(常勤+非常勤)と女性医師数

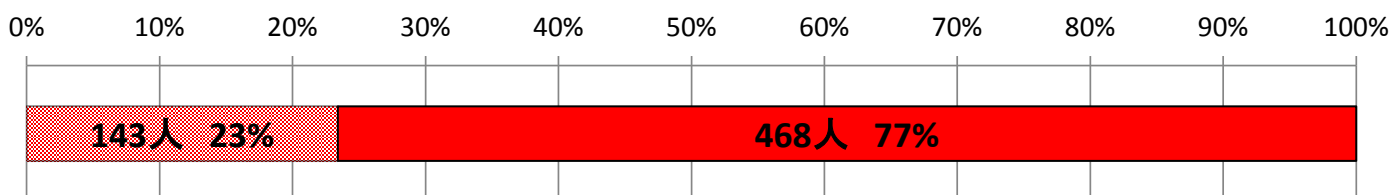
(N=103病院)



■ 1. 医師数 ■ 2. 女性医師数

## 子育て中の女性医師の割合 (常勤+非常勤の女性医師のうち)

(N=611人女性医師)



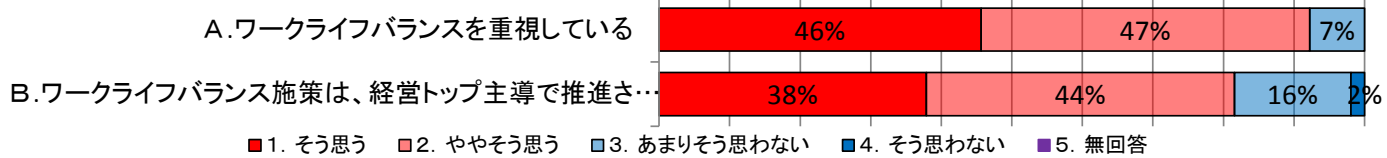
■ 1. 子育て中の女性医師 ■ 2. 1. 以外の女性医師

# 平成30年度医師の両立支援状況調査報告-150病院 <抜粋>

## ワークライフバランス施策についてどのようにお考えですか <基本的スタンス・姿勢について>

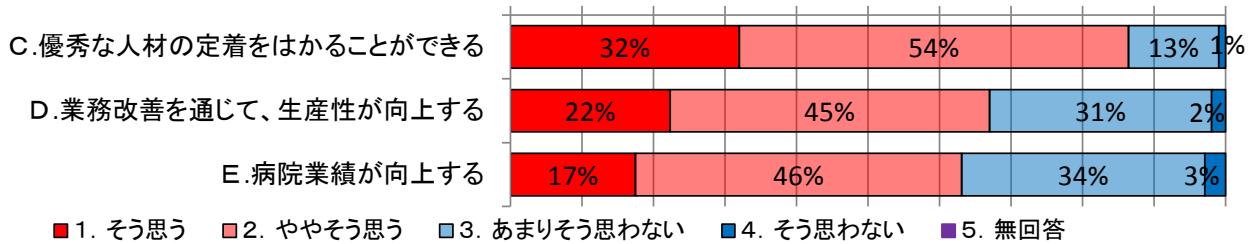
(N=103病院)

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



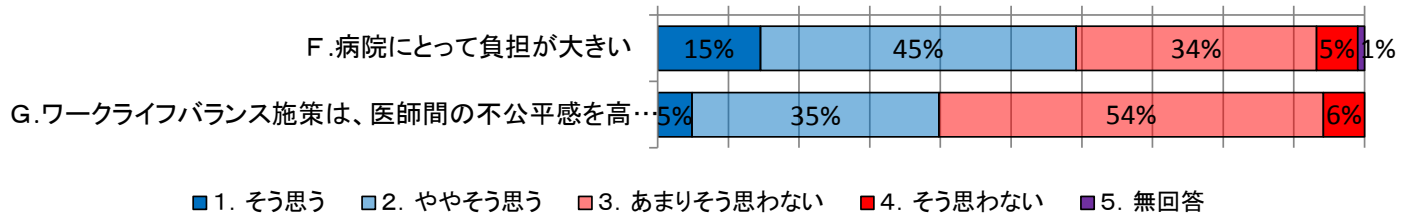
## <メリットについて>

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



## <デメリットについて>

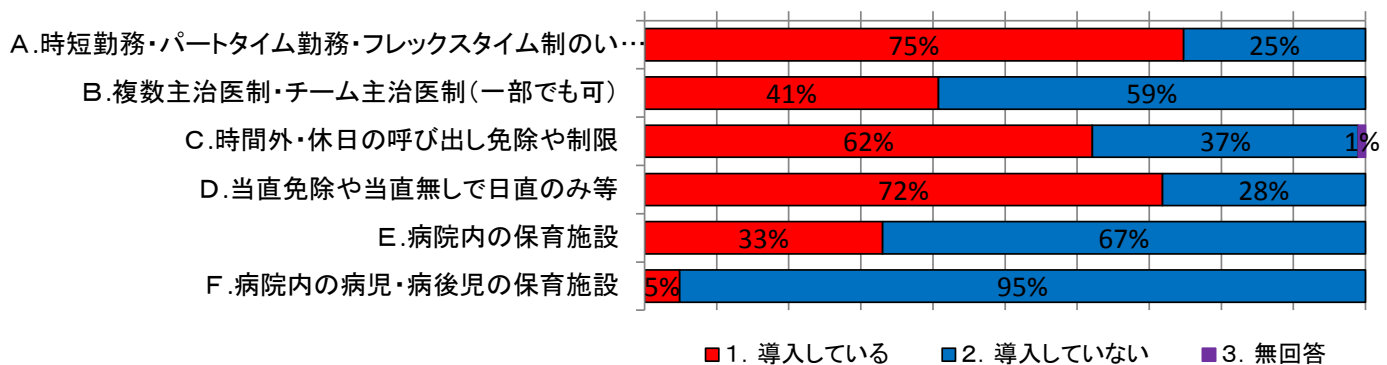
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



## 両立支援制度や施設

(N=103病院)

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



## 平成30年度医師の両立支援状況調査報告-150病院 <抜粋>

### 「働き方改革」を意識した取り組み事例

(複数回答/病院数)

1位. 年次有給休暇取得の促進や時間単位の有給休暇取得制度の導入	32
2位. 会議・委員会・研修等の開始時間の見直しや所要時間短縮などタイムマネジメント意識の醸成	25
3位. 業務分掌の見直しやタスク・シフティングの推進	15
4位. 65歳以上の雇用継続や新規採用、障害者雇用の促進、退職者の再雇用	13
5位. 業務手順の見直し(効率化・システム化)による業務量の削減	9
6位. 時間外勤務の削減・管理	7
7位. 子育て中の職員の支援(柔軟な勤務時間、在宅勤務制度、会議参加の緩和)	4
7位. 当直・宿直のための柔軟な対応(希望日・回数の配慮、翌日は半日や時間短縮勤務の措置、アウトソーシング等)	4

#### <その他の事例>

- ・タイムレコーダーによる勤怠管理
- ・育児休業取得の促進
- ・医師の要望に沿った休暇や勤務時間の調整
- ・優秀な人材の獲得と活用
- ・パートの基本給上昇
- ・勤務環境改善の取組(フレックスタイム、早出遅出出勤、ゆう活制度促進)
- ・次世代育成支援(求人活動)
- ・正規・非正規職員の格差是正
- ・短時間正規雇用制度の導入
- ・委員会の見直しや削減
- ・コメディカル部門の2交代制の導入

### 「女性活躍推進」を意識した支援や取り組み事例

(複数回答/病院数)

1位. 柔軟な勤務体制(勤務時間・日数の調整、フレックスタイム、当直の免除、時間・年次有給休暇取得の促進、テレワーク)	30
2位. 資格取得へのフォロー、研修会への参加推奨等	14
3位. 保育に係る費用の補助(延長保育、病児・病後児保育、保育手当(2人迄月額2万)支給等)	9
4位. 院内保育施設の設置	5
5位. 手当の支給(分娩立ち合い、産後復職)	2
5位. 女性診療科長の登用	2
5位. 女性リーダー養成	2
5位. 女性活躍応援宣言事業所(佐世保・諫早市)の登録	2

#### <その他の事例>

- ・定年後の再雇用や非常勤雇用
- ・仕事内容の精査
- ・委員会活動の免除
- ・入院主治医の制限(受持患者数を少なく)
- ・乳がん・子宮がん検診費用の一部補助
- ・「子育ての集い」を開催し、子育て経験者が子育て中の職員の相談にのったり助言を行う
- ・各種ハラスメントについて防止規定を設け、周知。メンタルヘルスケアを充実。
- ・休園時に院内保育施設で一時預かり
- ・24時間病児保育の受入
- ・出産・子育てに関する制度一覧を配布して周知を図る